投　稿　規　定

令和７年５月改訂

1.　全般事項

1)　本誌に投稿する総説，原著，症例報告，手技・工夫，短報の筆頭著者は原則として本会の会員に限る．ただし，臨床研修医あるいは学生が筆頭著者である投稿については，責任著者が本会の会員であればこれを認める．また，本会の会員でなくても規定の登録料を支払えば，当該論文に限り共著者となることができる．

2)「総説」は最新の知見を一般読者に伝える目的で解説したものとする．構成は論文要旨を含むものとする．

3)「原著」は耳鼻咽喉科学に関する研究ならびに調査に基づく一定の結論が得られた研究とする．構成は論文要旨，はじめに（背景・目的など），対象，方法，結果，考察（結論），英文抄録などを含むものとする．

4)「症例報告」はまれな症例や貴重な情報を提供する症例，教育的な症例などの１例または数例の報告．構成は論文要旨，はじめに（背景・目的など），症例，考察（結論），英文抄録などを含むものとする．

5)「手技・工夫」は診察，診断・検査，手術，処置，器具等の独創的または新しい方法の紹介．構成は原著または症例報告に準ずる．

6)「短報」は耳鼻咽喉科学の基礎，臨床のいずれかの分野における簡潔な報告．新しい発見や発展が予想される知見であっても対象数が少なく原著には不十分な研究や，日常臨床における興味深い小規模な研究など．構成は原著または症例報告に準ずる．

7)「総説」「総会講演」は刷り上がりが10ページ以内（図表を含む）で，論文要旨は600字以内，図表は10枚以内，文献数には制限なし．

8)「原著」は刷り上がりが８ページ以内（図表を含む）で，論文要旨は600字以内，英文抄録は400語以内，図表は10枚以内．

9)「症例報告」,「手技・工夫」,「短報」は刷り上がりが６ページ以内（図表を含む）で，論文要旨は300字以内，英文抄録は200語以内，図表は５枚以内，文献は15編以内．

10)　投稿時に論文の領域を申告する．論文領域は下記の通りとなる．

1. 耳（基礎）　2. 耳（臨床）　3. 鼻（基礎）　4. 鼻（臨床）
5. 口腔・咽頭（基礎）　6. 口腔・咽頭（臨床）　7. 喉頭（基礎）　8. 喉頭（臨床）
9. 頭頸部（基礎）　10. 頭頸部（臨床）　11. その他

11)　いずれの論文も他誌に掲載されたことがなく，また投稿予定（投稿中も含む）のない論文に限る．二重投稿および同時投稿でない旨を投稿時に明示すること．

12)　図表の転載：原稿に記載される図表が他の出版物からの転載である場合には，必ず当該出版元より転載許諾を得た上で，出典を明記すること．また，自身が著者である出版物についても同様に対応すること．

2.　論文の採否

投稿論文は複数の査読者の査読を経て，編集委員会において掲載の可否を決定する．

3.　原稿について

1)　原稿の文字は11ポイントの大きさで，標準的なフォント（MS 明朝，MS ゴシックなど）を使用しダブルスペースで作成する．また，各行に番号を入れること。現代かなづかいを用い，外国人名，和訳しにくい用語のほかは日本語とする．約1,600字が刷り上がり１ページに相当する．

2)　投稿 Web サイトにあるチェック事項をもれなく記載する．また，第１ページはタイトルページとし，後述のタイトルページ記載事項をもれなく記入する．次いで，論文要旨，本文，文献，謝辞および付記，図表説明の順に原稿を整える．英文抄録は別紙に作成する．

3)　英文抄録は題名，著者名，所属を記載しダブルスペースで作成する．日本語キーワードに相当する英文キーワードを付記する．なお，英文抄録は掲載決定後に委員会が定める機関の校閲を受けるものとする．

4)　図表のカラー掲載については，投稿時に指示すること．なお，誌面にカラー掲載を希望する場合は有料である（誌面は白黒，オンライン上のみカラーの場合は無料）．

5)　耳鼻咽喉科学領域の専門用語は，日本耳鼻咽喉科学会編［耳鼻咽喉科学用語集］（金芳堂；2008）に従って記載すること．

6)　文献は本文での引用順に番号を付す．著者名は３名まで記し，それ以上の場合は「，他」「, et al」を用いて省略する．欧文誌の略称は PubMed に準じる．

電子文献については，著者名：題名．雑誌名　発行年；巻数：頁（あるいは論文番号）（入手先の URL や DOI などを記述してもよい）を記載する．

Web ページを文献に記載する場合，著者名：Web ページの題名．Web サイトの名称
（著者名と同じ場合は省略してもよい），入手先，参照日付を記載する．なお，会議録は文献に含めない．

原著

森田真也，古田　康，本間明宏，他：頸動脈小体腫瘍症例における術前栄養血管塞栓術および術後合併症の検討．日耳鼻　2008；111：96-101.

Heinrich U-R, Fischer I, Brieger J, et al：Ascorbic acid reduces noise-induced nitric oxide production in the guinea pig ear. Laryngoscope 2008；118：837-842.

著書

吉原俊雄：唾石　口腔・咽喉頭．耳鼻咽喉科・頭頸部手術アトラス，下巻．小松崎　篤　監，犬山征夫，本庄　巖，森山　寛　編，医学書院；2000：４-６頁.

Herrmann IF：Surgical voice rehabilitation after total laryngectomy. Head and Neck Surgery Vol. 3, Neck, Panje WR, Herberhold C(eds). Georg Thieme Verlag；1998：pp 223-241.

Presented by Medical*Online

電子文献

Shimshek DR, Bus T, Kim J, et al : Enhanced odor discrimination and impaired olfactory memory by spatially controlled switch of AMPA receptors. PLoS Biol 2005 ; 3 : e354. doi : 10. 1371/journal.pbio.0030354.
または URL http ://www.plosbiology.org/article/info%3Adoi%2F10.1371%2Fjournal.pbio.0030354

Web ページ

日本鼻科学会：急性鼻副鼻腔炎診療ガイドライン．J-STAGE，https ://www.jstage.jst.go.jp/article/jjrhi/49/2/49_2_143/_pdf，参照（2014-03-14）.

7） 原稿作成に当たっては，その内容の倫理性に十分配慮する．人を対象とする医学系研究についてはヘルシンキ宣言を遵守するとともに，内容に応じてインフォームド・コンセントを明記する．また，個人情報保護法等に抵触しないように十分配慮し，当該研究が各施設内の倫理審査委員会あるいは治験審査委員会の承認のもとに行われたことならびにその承認番号を明記する．動物を用いた研究については，当該施設における動物の保護および管理に関する規定を満たすことならびにその承認番号を明記する．症例報告においても，必要に応じて同様に対応する．

8） 患者または被験者の人権を損なうことのないよう十分な配慮が必要であり，外科関連学会協議会で定める「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を遵守し，個人情報保護に留意した記述をすること．

9） 生成 AI の利用について

研究および論文作成の過程において生成 AI を使用した場合，著者や共著者としては認められず，「利益相反ないし利益衝突について」の記載に引き続き，「生成 AI の利用について」としてその内容を記載する．英文抄録の文法やスペリングの校正のみに用いた場合は該当しない．開示すべき情報が存在しない場合はこの記載は不要である．

10） グリーンオープンアクセス（セルフアーカイブ）方針

著者は，グリーンオープンアクセス（セルフアーカイブ）として，本誌に掲載される自身の論文の著者最終稿(出版社版)を機関リポジトリなどの公的なオンラインリポジトリから公開することができる．本誌は，出版と同時に機関リポジトリから公開することを許容する．

4. 校正について

著者校正とし，校正時に原稿（図表を含む）を変更することは認められない．

5. 掲載費用について

1） 規定されたページ数以内の論文については，掲載料を無料とし，英文校正料，カラー印刷費，別刷費，別刷送料を著者が負担する．

2） 規定されたページ数を超える論文については，超過分１ページにつき20,000円の印刷費，英文校正料，カラー印刷費，別刷費，別刷送料を著者が負担する．

3） 急載論文の場合は，諸費用全額著者負担のほかに別途急載料として印刷費の30％を著者が負担する．

6. 著作権について

本誌に掲載された論文の著作権は日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会に帰属する．

7. 利益相反について

利益相反に関しては，日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が定める規定に則り，投稿時に有無について開示する．

8. 投稿について

論文の投稿は，電子投稿システム「ScholarOne Manuscripts™」で行う．実際の投稿の仕方は，投稿 Web サイトの投稿マニュアルに記載してあるので参照のこと．

投稿 Web サイト：http ://mc.manuscriptcentral.com/jibika（日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会ホームページより移動可）.

9. タイトルページ　記載事項

論文の第１ページ目はタイトルページとし，下記の７項目について明記してください．

1．論文のカテゴリー（総説，総会講演，原著，症例報告，手技・工夫，短報）
2．論文タイトル
3．論文略題（10字前後）
4．日本語キーワード（３～５語）
5．著者名
6．所属
7．連絡先（郵便番号，住所，所属名，電話・Fax 番号）
※別刷請求先を他の住所にしたい場合は，その住所も記載してください．

短　信　欄　に　つ　い　て

日耳鼻会報は総説・総会講演・学術論文・専攻医トレーニング講座・専門医スキルアップ講座・予告・その他などで成り立っています．そのため，いわば一方通行的な性格にならざるを得ません．そこで，会員相互のコミュニケーションを図るため，短信欄を設け，項目については下記のように定めております．原稿は刷り上がり２頁程度で簡潔，明快にお書きください．

1．トピックス　2．書評　3．掲載論文に対する意見

注 1） ご投稿いただいた場合の掲載の可否は編集委員会にご一任ください．
2） 1. 2. については編集委員会から原稿をお願いすることもあります．
3） 原稿用紙５枚がほぼ１頁に当たります．しかしタイトルや名前などのスペースをご考慮ください．

Presented by Medical*Online